

第15回人間文化研究機構役員会議事概要

日時：平成16年11月15日(月) 10:30～12:10

場所：機構長室

出席者：機構長、平川、大崎、赤澤、伊井の各理事

陪席者：事務局長、本部総務課長、同施設課長、同総務課課長補佐、同企画係長、同評価・広報係長、同予算係長

議事概要：

審議事項

1. 前回議事概要(案)について

総務課長から、前回議事概要(案)の朗読があった。

2. 研究協力部会報告について

地球研研究協力課長(研究協力部会長)から、10月5,6日に首爾少年自然の家において開催した研究協力部会について報告があり、今年度の研究協力関係の規程については前年度までの内容を踏襲し、字句、文言を修正するだけにとどめ、今年度中に来年度に向けた新たな制度を検討することを確認したうえで、整備した規程類の説明があった。本報告は11月19日開催の企画連携室会議でも行うことが説明された。

3. 会計関係規則(細則)(案)について

総務課長から、既に制定済みの会計規程の細則(案)について説明があり承認された。

4. 人事関係規程(案)について

事務局長から、職員の発令形式について、文部科学省の意見及び他機構の実情等の説明があり、規程の整備により今後対応することとなった。

5. 機構組織規程及び企画連携室規程の一部改正(案)について

事務局長から、本部が科学研究費補助金の機関指定を受けるに当たって、企画連携室が研究を実施する組織であることを明確にした改正の説明があり、了承された。

6. 各機関への予算配分について

予算係長から、物件費の各機関への本年度予算の割り戻しを、拠出割合に応じた額とすること、人件費については機構長裁量経費とすることが了承された。

7. 本部事務局の事務体制について

事務局長から、企画連携室会議において審議された事務組織案について、事務連絡協議会から提案した案が承認され、了承された。監査室については別途検討する必要があるとの意見が出され、今後検討することとなった。

8. 給与関係事務システムの概要について

総務課長から、現在稼働中の人事・給与等事務システムに替わる新たなシステムを、来年

7月稼働を目標に準備していることの報告があり、了承された。

9．評価について

大崎理事から、機構における自己点検・評価実施組織について、評価委員会に提出する審議案について説明があり、機構の実施組織及び評価委員会の審議案が了承された。

10．今後の会議日程（案）について

総務課長から、1月末までの今後の会議日程（案）について説明があり、そのうち12月27日開催予定の機構会議においてテレビ会議システムを使用してはどうかとの提案があった。

以 上